

常任委員会の審査概要

総務委員会

☆議案第63号 松浦市多目的集
会施設の指定管理者の指定

市内19か所の多目的集会施設について、4月1日から指定管理者制度を適用することとなり、それぞれの施設が設置されている地区自治会が指定管理者に指定されました。目的としては、松浦市における管理経費の縮減と住民による集会施設の効用を最大限に発揮するためとされています。今後の管理については、施設の維持のための大きな補修等については市の負担となりますが、水道光熱費や軽微な施設の補修については指定管理者の負担となることから、今回指定管理者として指定した全ての団体からその経費負担について、承諾が得られていることを確認し、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆議案第86号 鷹島地区辺地に
係る総合整備計画の策定

鷹島辺地に係わる総合整備計画の策定については、21年3月の鷹島肥前大橋（仮称）の開通に伴い、多く

の観光客が来島されることが予想され、島内での案内看板や受け入れ対策等の地域振興が目的とされています。この計画を策定することによって、財源として辺地対策事業債が活用できることとなり、その償還についても、元利償還金の8割が交付税に算入されます。また、鷹島「島の駅」の施設整備についても、この整備計画に基づき、辺地債及びまちづくり交付金を活用し建設されるものであり、大橋開通の大きな波及効果を期待し、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

文教厚生委員会

☆議案第18号 松浦市後期高齢者医療に関する条例制定他関係議案

平成20年4月1日から「老人保健制度」に代わり、新しく「後期高齢者医療制度」が始まります。少子高齢化の進展に伴い、高齢者の医療費が増大する中で、現役世代と高齢世代の負担のあり方を明確にして、公平でわかりやすい制度とするために創設されるものであり、制度の運営に必要な関係条例が提案されました。

た。

新しい制度では被保険者一人ひとりが保険料を負担することとなり、保険料の納付は、原則として年金から天引きとなります。今後、混乱が起きないように、一般的な広報とは別に一人ひとりに確実な情報が届く周知活動を行うよう要望して、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆議案第48号 平成20年度松浦市福島診療所事業特別会計予算

福島診療所事業運営に必要な経費の計上であるが、委託医師の退職により夜間・休日等に医師不在となるため、緊急的な診療に支障をきたすおそれがあります。

委員会では、住民に不安を与えることがないよう、診療体制を早急に整えるよう要請し、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



福島診療所

産業経済委員会

☆議案第39号 平成20年度松浦市一般会計予算

(1) 鷹島肥前大橋（仮称）関連

大橋の平成21年3月開通にあわせて、観光客等の受け皿づくりと情報発信機能の強化は喫緊の課題です。

「島の駅」建設や市道、観光案内板整備等が進められます。

(2) 千頭増頭事業

本事業によって、19年度182頭の増があり、年度末に千805頭となりました。5か年計画の初年度としては順調な滑り出しであると評価します。20年度も雌牛導入や牛舎等の整備に係る補助金交付と導入資金融資制度による施策が予定されており、県やJA等との連携を密にして、事業が進捗するよう要望いたしました。

主な内容は以上のとおりであり、関係予算については、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆議案第53号 平成20年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算

志佐町庄野地区に内陸型工業団地が造成されます。計画では、総事業費8億8千300万円、造成面積3.5haとなっており、当初予算で調査設計費4千500万円が計上されました。この団地に接続する県道の改良工事につ